

兵庫県こころのケアセンター こころのケア特別研修 募集のご案内

「PTSD 構造化面接－CAPS を理解する」

- 1 日 時：令和3年2月6日（土）13:00～17:00
- 2 実施方法：オンライン開催（Zoomを予定）
- 3 対象者：医師、心理職、精神保健福祉士、看護師、保健師などで、臨床経験が2年以上あり、DSM-IV および DSM-V の PTSD 診断基準について知識のある方
- 4 受講料：10,000円
受講料は、研修終了後、振込用紙を送付しますので、研修日から1か月以内にお支払いください。請求書払いを希望の場合も、研修終了後に請求書を送付しますので、研修日から1か月以内にお支払いください。振込手数料は申し込みをされた方にてご負担願います。
- 5 定 員：30名
- 6 申し込み方法等
受講申込書に必要な事項を記入のうえ、下記までEメールでお申し込みください。
オンライン配信参加用URLを、受講申込書に記載のEメールアドレス宛にお知らせします。
- 7 申し込み期限等
先着順で受け付け、定員になり次第、締め切らせていただきます（締め切った場合は、ホームページにてお知らせします。）
受講の可否については全員にお知らせします。
- 8 その他
災害等、緊急で研修を開催できない場合は、当日の朝までにホームページに掲載します。

申し込み・問い合わせ先

(公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 兵庫県こころのケアセンター 研修情報課
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3-2
TEL：078-200-3010 FAX：078-200-3017
Eメール：kensyu@j-hits.org

プログラム内容

本研修では PTSD 診断の際に必要な心構え、尺度、面接法について学びます。

特に、臨床、研究、そして司法など、さまざまな場面で確定診断を付ける上で、重要な技法である構造化面接法を習得する機会になります。

今回取り上げる、CAPS (Clinician-Administered PTSD Scale) は、米国国立 PTSD センターで開発され、現在もっとも精度の高い PTSD 診断用構造化面接尺度として広く知られています。

国際的にもこれまで各国で数多くの臨床研究、薬剤治験等で使用されてきました。日本語版も標準化されており、使用頻度の高い面接法です。また最近、二つの抗うつ剤に、PTSD の適応が追加されたことから、臨床場面での重要性は高まると思われます。

なお、CAPS は平成 18 年 4 月から、保険適用（450 点）となっています。

今回の研修では、評価方法の概要を理解した上で、現段階の最新版である CAPS-5 について、旧版からの変更点、実際の評価方法について動画を使ったデモンストレーション、および参加者同士でのロールプレイによるシミュレーションを行います。

1 日 程

- ・ 13:00～13:40 講義：PTSD の診断に関する諸問題（40 分）
- ・ 13:40～14:40 CAPS-5 の動画による評価方法の実際（60 分）
（休憩 10 分）
- ・ 14:50～16:30 シミュレーション（100 分）
- ・ 16:30～17:00 質疑とまとめ（30 分）

2 講 師

加藤 寛(兵庫県こころのケアセンター長)

3 その他

研修内容は、変更の可能性あります。